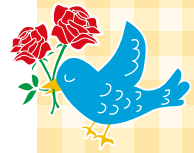


うるま市地域活動支援助成事業の取り組み紹介

本市では地域が主役のまちづくり、協働のまちづくりに向けた市民の意識の高揚と市民参画を図ることを目的とした「うるま市地域活動支援助成事業」を実施しており、平成26年度は8団体が様々な活動に取り組みました。



コミュニティみどり町

国際交流フェスティバルinみどり町

コミュニティみどり町は、地域の活性化と更なる発展を目指す異業種交流を目指した活動をしています。

今回、みどり町で「国際交流フェスティバルinみどり町」のイベントを開催し、伝統芸やダンス、フリースロー大会などを行いました。

イベントには多くの近隣住民や子ども達が集まりゲストには琉球ゴールデーンキングスの選手も駆けつけ大いに盛り上がりました。イベント終了後には次年度も開催してほしいとの声も上がったため、継続開催が出来るよう取り組んでいきたいです。



南風原自治会

環境美化整備と食育健康増進促進事業



南風原自治会は、南風原区内の村井戸周辺に草花や樹木を植樹する環境美化整備や地域の特産物を活用した食育・健康増進を図るとともに区民相互の連携、親睦を図ることを目的として活動しました。

今回、村井戸の整備にかなりの時間を要し、苦勞もりましたが、整備したことににより区民の村井戸に対する関心が高まりました。また、栄養士の方から栄養バランスのとれた食事の摂り方について学び、実際に調理実習を行う親子食育教室には、多くの親子が参加し、家で作る食事の大切さなどを学ぶ機会となりました。

NPO法人石川・宮森630会

青少年による地域文化の発展を図る事業

NPO法人石川・宮森630会は、1959年6月30日に起きた石川米軍ジェット機墜落事故で被害に遭われた方々を慰め、癒し、ジェット機事故を風化させることなく、命と平和の尊さを伝えたり、平和学習等の事業を行ったり、子どもの健全育成及び平和の推進を図ることを目的に活動しています。

今回、ジェット機墜落事故を演劇化し、平和学習の一環として伊波中学校で公演を行いました。劇を鑑賞した生徒の中には涙を流す者やはつらつと演じる低学年の児童に感動する者も多く、同じ年代の児童生徒が学習し、演劇として作り上げた作品を鑑賞することを通じて、新しい感覚で命や平和の尊さについて学ぶことができる機会となりました。



具志川サイエンスサポート

具志川東中学校サイエンスクラブの設立・運営



具志川サイエンスサポートは将来を担う子ども達に対して「科学を核とした道筋の通った考え方を身につける」「本物に触れて自らが体感する」「知ることに喜びを感じる」ことを目的として活動しています。

今回、具志川東中学校において全3回の外部講師による課外授業を開催しました。課外授業終了後には、学校側から生徒が本物に触れて自らが体感する体験型の科学授業を通して、知的好奇心を持ち、通常授業への学習意欲が高まり、学校での成績も全体的に上がったこととの報告もありました。普段接する機会が少ない地域の外部講師の講演を通して地域との結びつきを感じ、地域社会が身近に感じられる良い機会になりました。